

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	30
--------	----

担当課	産業振興課	担当課長	久芳 義則			
事業担当者	八丁 由香	一次評価者	阿部 桂介			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	農業振興対策事業					
予算科目	6 款 1 項 3 目					
予算事業名	農業振興費					
総合計画での位置づけ (施策名)	農業の恵みを守り、高める					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	久山町農業振興事業補助金交付規則					
事業の対象	農協、農業者および農業者が組織する団体、小学校					
事業の目的	本町の農業振興を図るため、農協、農業者が組織する団体、町内の小学校が実施する農業体験など、農業振興事業に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金および交付金を交付し、久山町農業の持続・発展を図る。					
実施期間	開始年度	平成 23	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	農業振興指導事業・・・粕屋地区の農業振興を図るため、農協が実施している担い手対策・産地のブランド化・交流事業に対し支援を行い、持続的な農業の展開と粕屋地域の農業活性化を図る。 食農教育事業・・・小学校での米や野菜作りの体験を通じ、児童の農業に対する理解を深め、食育を推進する。農産加工事業においては、町内の意欲ある農業団体の地域農産物を活用した加工・販売の取組を支援する。					
目的達成の指標 (成果指標)	補助金交付団体数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	件	5	5	5	5
	実績	件	4	4		
指標設定の考え方	久山町農業振興事業補助金交付申請団体数					
計画時の懸案事項	農協の補助金は、粕屋地区全体の補助金の一部を負担しているものであるが、各町の農業振興にかなりの差があるため、補助の在り方に検討が必要である。					
計画時の懸案事項への対応	農協との協議を進めていく。					

**PLAN(計画)**

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 281円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.09	0.08	0.08	0.08
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	710	612	574	574
事業費	直接事業費	939	1,975	4,178	4,178
	人件費	710	612	574	574
	合計	1,649	2,587	4,752	4,752
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,649	2,587	4,752	4,752
合計	1,649	2,587	4,752	4,752	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	939	1,975	4,178	4,178	4,178
実 績	947	809			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
農協	千円	745	778	778	778
		639	409		
農産加工グループ (若葉会・縁家)	千円	100	100	100	100
		100	100		
食育助成金 久原小学校・山田小学校	千円	200	200	200	200
		200	200		
その他団体補助金	千円	100	100	100	100
		0	100		

**DO(実施)**

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 154円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.09	0.08	0.08	0.08
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	710	612	612	574
事業費	直接事業費	947	1,975	809	4,178
	人件費	710	612	612	574
	合計	1,657	2,587	1,421	4,752
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,657	2,587	1,421	4,752
合計	1,657	2,587	1,421	4,752	

実施備忘録

--

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	八丁 由香
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

農協の農業振興補助事業については、糟屋地区1市7町で行っており、担い手育成対策、地域農業活性化対策、持続的な農業対策、地域との共生・交流対策などの事業であり、必要な事業の補助である。  
両小学校も久山町や国の農業、米作りや畑づくり、花づくりについて認識を深めるための学習活動等を実施している。  
農産加工グループ等についても、今年はイベント等は開催することはできなかったが、町のPR等に取り組んでいる。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

農協に関しては、実績を確認しながら進めていきたい。  
両小学校については、有意義な体験活動が行われており、農業への認識を深める一助となっているようである。  
久山町農業の持続・発展を図るための方策を考え、予算の範囲内で補助していく必要がある。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 桂介
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

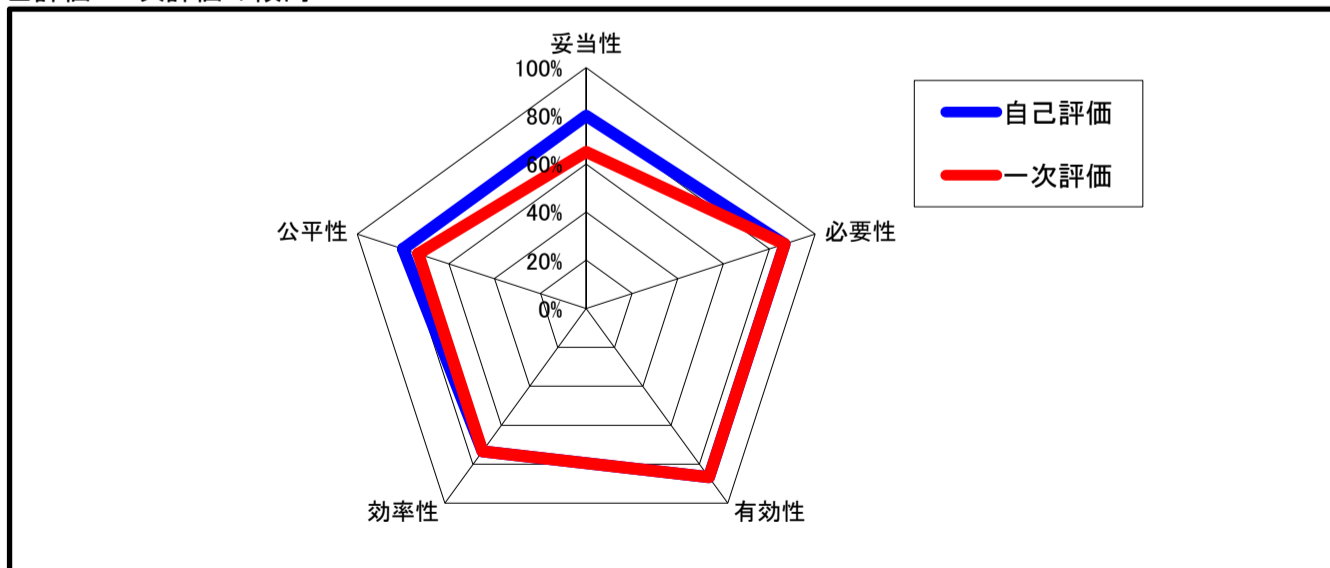
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

糟屋地区の農業振興に関しては営農指導を行っているJA粕屋と協力して農業振興を進めており農協が主体となって行っている振興事業に対しての補助、久原・山田両小学校で実施している食育事業や独自でみそ・ポン酢を生産している加工グループに対しての補助に対しても必要と考える。有害鳥獣による農作物被害防止対策としての農地への電柵設置補助も農業者のニーズが高く、被害防止効果も高いため今後も継続する。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 義則

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

農業振興を行う上で、各種団体への助成支援は必要不可欠である。支援を通して農業への理解、特産品、各生産者育成や組織拡大に繋げ継続できる農業を進め、事業計画、実績等効果の確認を適切に行う必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出すること。

評価終了  
 外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

## 外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--